

オスキー研修が終了しました！

10月14日（水）～16日（金）の3日間でオスキー研修を実施しました。この研修は新卒者67名のうち希望者としましたが、67名全員が希望しました。

オスキー(OSCE: Objective Structured Clinical Examination)は客観的技術試験のことですが、評価だけでなく、一緒に学ぶことが重要と考えています。研修者は事例をもとに、口鼻腔吸引と気管吸引を実践し、キャリア支援教育担当者が評価を行い、一緒に振り返りました。研修者からは「実施している技術を振り返る良い機会となった」、「曖昧だった部分がわかり、根拠を考え、勉強になった」などの感想が聞かれました。自己の現状を知り、技術を向上するための改善点を見出すことで、今後につながる学びを得ていました。

患者さんの呼吸状態を観察し、分かりやすく吸引の必要性を説明していました。



吸引圧やカテーテル挿入の長さ、吸引時間など配慮をしながら気管吸引を行っています。



演習後、評価者と共に振り返りを行いました。吸引についての知識や手技を振り返り、気づきや学びを得ていました。



マニュアルや看護教育DVDなどを活用し、安全・安楽な技術を目指しましょう。新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡ください。

看護職キャリア支援 教育担当